

横浜市におけるヤングケアラーに関する 実態調査結果について

調査の実施概要

調査目的

支援を必要とするヤングケアラー(※)である児童・生徒が主体的に相談できる機会を確保し、必要な支援につなげること。また、ヤングケアラーと考えられるこどもの人数や実態を把握し、ヤングケアラー支援の施策の充実を図る上での基礎資料とすること。

(※)本来大人が担うと想定されている家事や家族の世話などを日常的に行っているこども・若者

調査対象

横浜市立小・中・高校に通う小学4年生、中学1年生、高校1年生(合計約5万6千人)

調査期間

令和7年12月1日(月)～12月31日(水)

調査手法

各学校を通じた全校実施とし、児童・生徒本人に調査概要や調査回答フォームの二次元コード等を記載した用紙を配布。啓発動画視聴後、タブレット等を用いてインターネット上で回答(回答は任意)。

調査の実施概要

調査内容

啓発動画に関すること	啓発動画を見てヤングケアラーについてわかったか
家庭や家族に関すること	世話をしている家族の有無、世話の内容
ヤングケアラーについて	ヤングケアラーという言葉の認知度、自分がヤングケアラーにあてはまると思うか
相談意向について	世話について区役所への相談意向の有無、相談内容

回答者数(率)

全体： 41,242 人(回答率:約73.1%)

小学4年生: 23,548人(回答率:約81.9%)

中学1年生: 16,158人(回答率:約64.6%)

高校1年生: 1,426人(回答率:約54.8%)

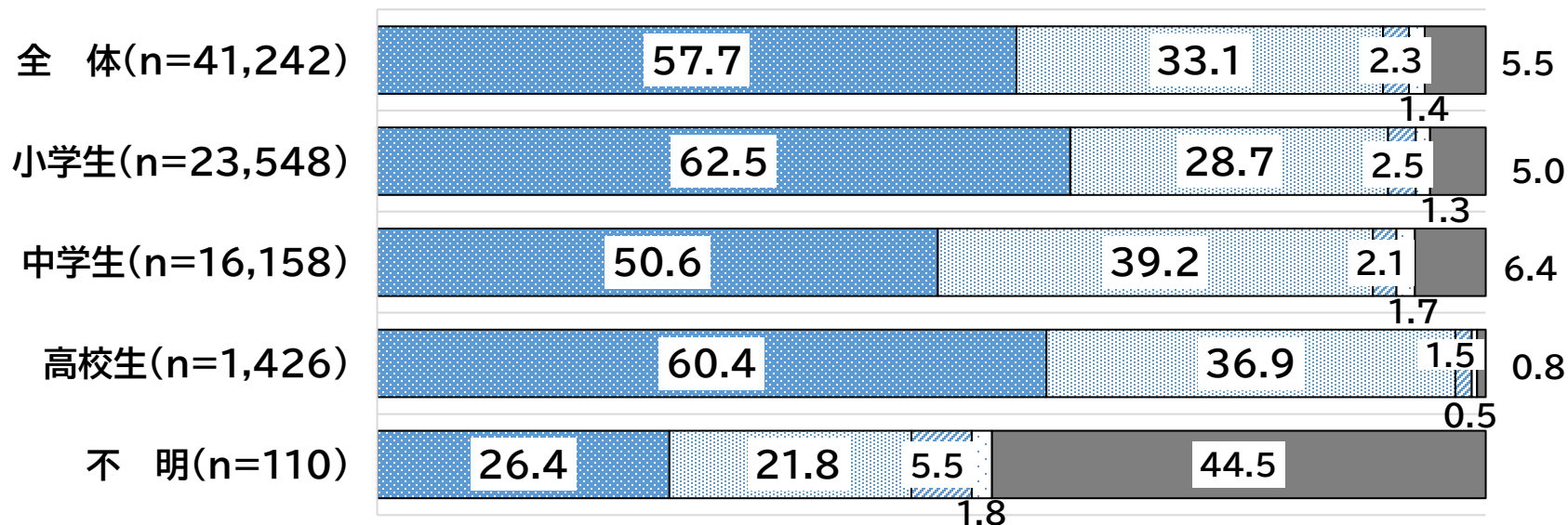
その他学校種別不明: 110人

- 百分比は少数第2位を四捨五入して少数第1位まで示しています。このため、内訳の合計が100.0に満たない場合や、上回る場合があります。

ヤングケアラー啓発動画の理解度

啓発動画を見て「ヤングケアラー」が「よくわかった」と理解した人は概ね6割、「なんとなくわかった」を加えると9割を超えている。小中高校生別にみると高校生の理解度が高くなっている。

動画を見て、「ヤングケアラー」についてわかりましたか

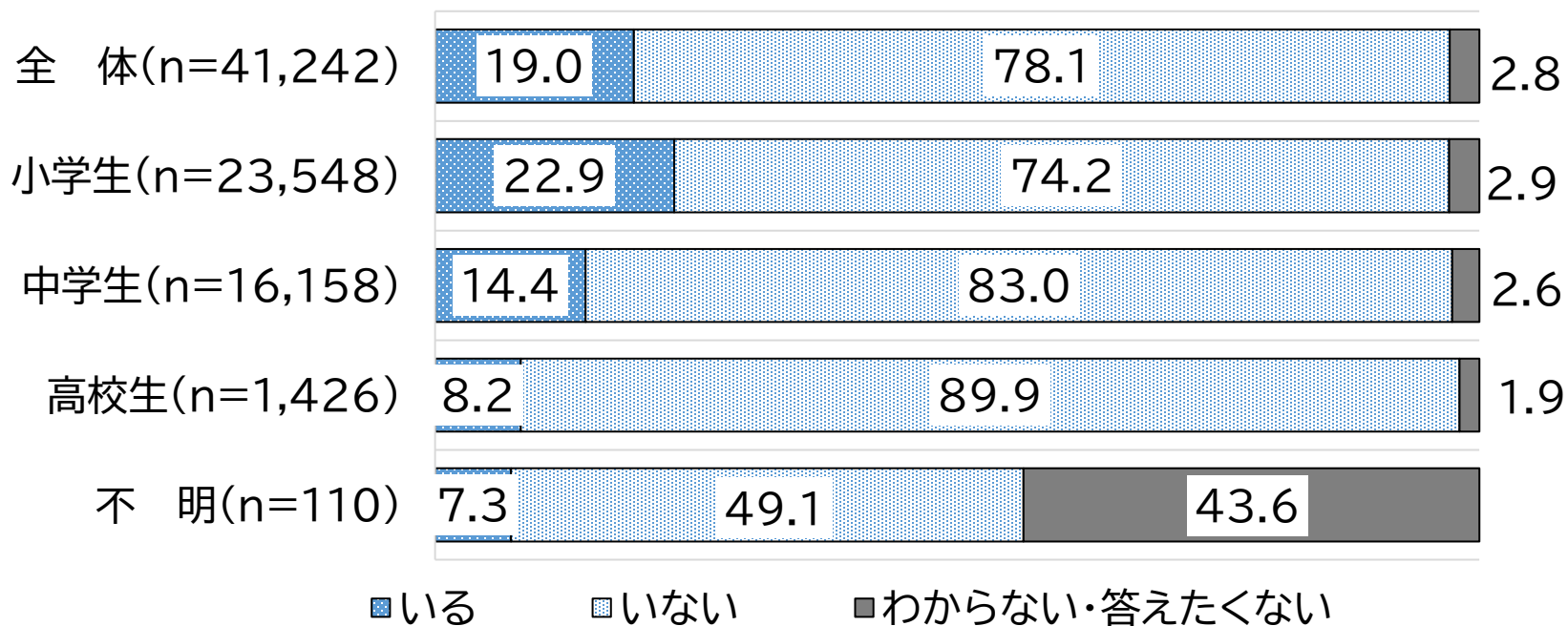


■よくわかった ■なんとなくわかった ■あまりわからなかった □ぜんぜんわからなかった ■こたえたくない

世話をしている家族の有無

小学4年生の22.9%(5人に1人)、中学1年生の14.4%(7人に1人)、高校1年生の8.2%(12人に1人)が家族の中に世話をしている人が「いる」と回答している。

家族の中にあなたがお世話をしている人はいますか



世話をしている相手

世話をしている家族は、「お母さん」が55.2%と最も多く、次いで「きょうだい」が52.6%、「お父さん」が41.0%で、世話をしている人の半数以上が「お母さん」「きょうだい」を回答している。

家族の中にあなたがお世話をしている人はいますか(複数回答)

	合計(人)	家族の中に、あなたがお世話をしている人はいますか(%)					
		お母さん	きょうだい	お父さん	おばあさん	おじいさん	その他
全体	7,850	55.2	52.6	41.0	15.4	11.8	8.2
小学生	5,394	59.3	50.1	44.4	15.8	12.5	7.5
中学生	2,331	46.8	58.1	34.1	14.2	10.3	9.7
高校生	117	41.0	62.4	27.4	20.5	12.8	7.7
不明	8	12.5	50.0	12.5	0.0	0.0	50.0

※「いない」、「わからない・答えたくない」を除く

世話の内容

世話の内容では、「食事の用意やあとかたづけ、そうじ、せんたく、かいものなどの家事」が49.7%と最も多く、次いで「見守り」37.4%、「きがえやおふろ、トイレの手伝い」24.5%等の順となっている。

あなたはどのようなお世話をしていますか(複数回答)

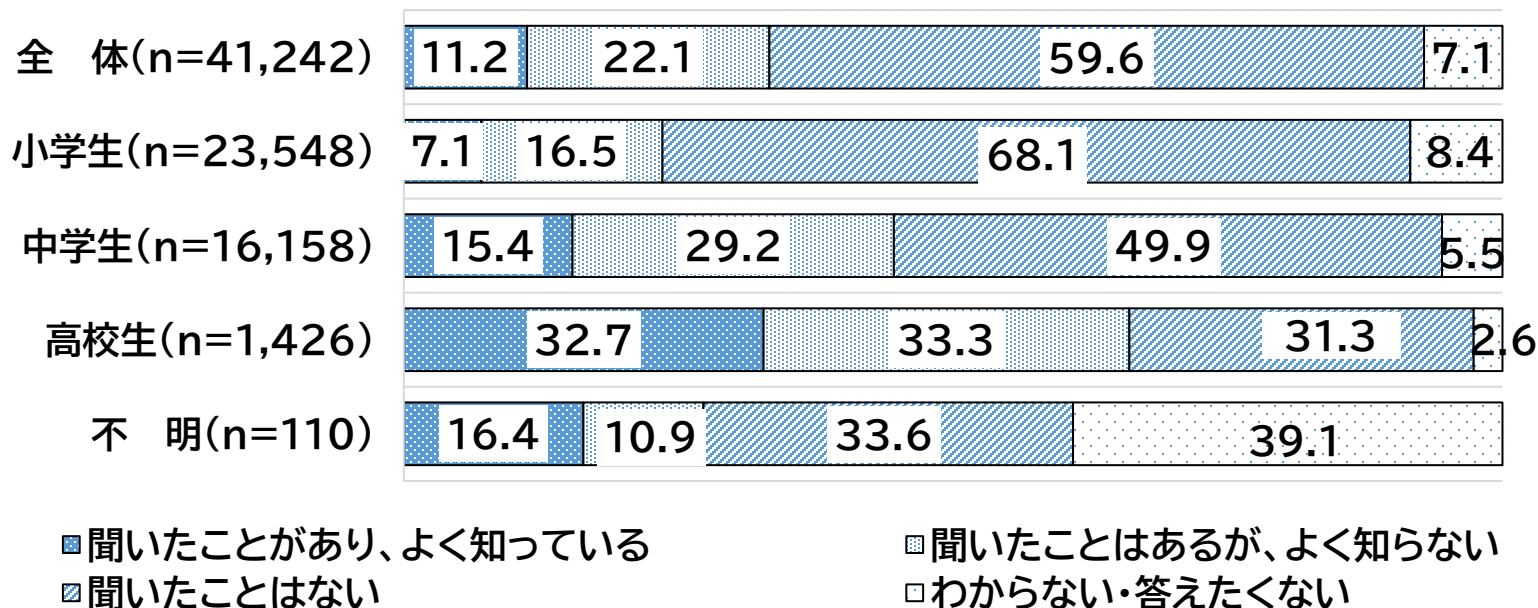
	合計(人)	あなたはどのようなお世話をしていますか(複数回答)(%)									
		食事の用意やあとかたづけ、そうじ、せんたく、かいものなどの家事	見守り	きがえやおふろ、トイレのてつだい	こまりごとを聞く、話し相手になる	き、手助けをする	病院や買い物、さんぽなどに一緒にいき、手助けをする	えきようだいのお世話やほいく園の送り迎え	お金の管理	薬の管理	つうやく
全体	7,246	49.7	37.4	24.5	18.3	18.1	14.7	7.7	7.3	2.9	11.2
小学生	4,811	48.6	35.7	26.0	16.3	19.0	14.9	8.2	8.0	2.7	12.1
中学生	2,308	51.7	40.2	21.9	22.1	16.0	14.2	6.7	5.6	3.1	9.7
高校生	119	55.5	45.4	15.1	24.4	22.7	15.1	8.4	9.2	6.7	3.4
不明	8	37.5	87.5	25.0	50.0	0.0	12.5	0.0	0.0	0.0	25.0

※「いない」、「わからない・答えたくない」を除く

ヤングケアラーという言葉の認知度

「ヤングケアラー」という言葉「聞いたことはあるが、よく知らない」と「聞いたことがあり、よく知っている」を合わせた『知っている』人の割合は、小学4年生では23.5%だが、中学1年生では44.6%、高校1年生では66.1%と年齢が上がるほど高くなっている。

「ヤングケアラー」という言葉を、このアンケートをする前に聞いたことがありましたか



自分がヤングケアラーであると思うか

家族の世話をしている児童・生徒で、自分がヤングケアラーだと思う児童・生徒は、小学4年生で2.3%、中学1年生で0.8%、高校1年生で0.8%ととなっている。

家族の世話をしている児童・生徒で、自分がヤングケアラーだと思う児童・生徒

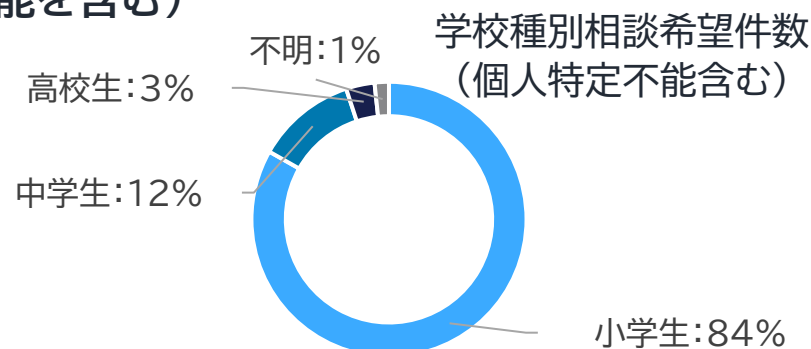
	合計(人)	あなたは自分が「ヤングケアラー」に当てはまると思いますか。※家族の世話をしていることも(%)			家族の世話を していない (%)	家族の世話に ついてわから ない・答えた くない(%)
		あてはまる	あてはまらない	わからない		
全体	41,242	1.7	11.7	5.7	78.1	2.8
小学生	23,548	2.3	13.8	6.8	74.2	2.9
中学生	16,158	0.8	9.2	4.4	83.0	2.6
高校生	1,426	0.8	5.3	2.1	89.9	1.9
不明	110	0.0	2.7	4.5	49.1	43.6

相談意向と内容

「世話について悩んでいて区役所の人に相談したい」と回答した児童・生徒は126人で、うち小学4年生は106件、中学1年生は15件、高校1年生は4件、学校種別不明が1件あった。

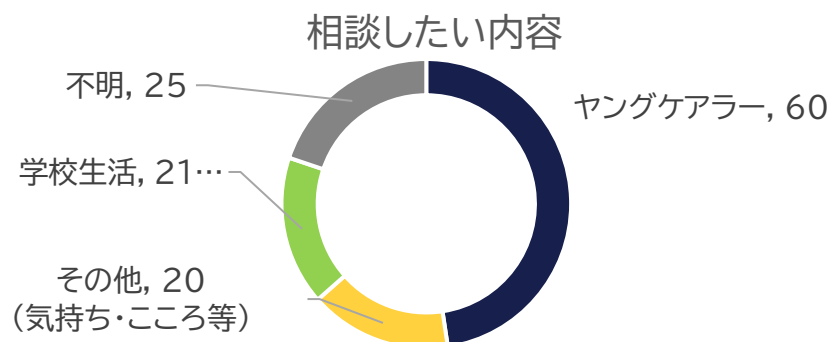
■ 学校種別相談希望件数126件(個人特定不能を含む)

- ・ 小学校児童 :106件(全体の0.5%)
- ・ 中学校生徒 :15件(全体の0.1%)
- ・ 高校生徒 :4件(全体の0.3%)
- ・ 学校種別不明:1件



■ 相談したい内容の内訳

- ・ ヤングケアラーに関する相談 : 60件
- ・ 学校生活に関する相談 : 21件
- ・ その他(気持ち・こころ)の相談 : 20件
- ・ 不明、無回答 : 25件



- 相談区分は、相談内容から抽出された要素に基づき分類したものです。相談内容が不明なもののうち、他の回答からヤングケアラーに関する質問で該当した場合は、相談内容を「ヤングケアラー」としてカウントしています。